

「ミライシード ムーブノートを使った可視化・共有化」(社会科)

1 単元名 世界の諸地域 アジア州

2 対 象 第1学年

3 ICTの活用

ミライシードのムーブノートという機能を使い、発問に対してすべての生徒の意見や考え、表現方法を互いに可視化・共有化することで、主体的な授業参加を促し、生徒同士で新たな発見や学び合い、深め合いが生まれるような活動の充実を図る。

4 本時の指導

(1)本時の目標

中国が急速な経済成長を成し遂げた一方で、経済格差や環境破壊などの課題が残されていることについて、事象を関連付け、資料を基に自分の言葉で記述することができる。

(2)展開

展 開	指導上の留意点	評価と方法
1 本時の学習課題に関心をもつ。	○ 生徒それぞれが家庭で撮影してきた中国製製品の写真を共有するとともに、経済成長の理由を予想させ、生徒の知識や理解度を確認する。	
2 中国経済を支えている人口と消費の伸びについて知る。	○ 資料を読み取らせ、「爆買い」や「インバウン井」など身近な話題を取り上げながら、中国の経済的な強みについて理解させる。	
3 中国の工業化と急速な経済成長の背景について考える。	○ 中国の政策や、中国に進出した外国企業の狙いなど、様々な視点から考えさせる。	
4 資料から経済格差の問題が発生していることを読み取り、表現する。	○ ムーブノートを使い、様々な意見やまとめ方に触れさせ、考えを深め、表現力が高まるよう指導する。	ムーブノート 経済格差について、資料を基に自分の言葉で記述できているか。
5 本時のまとめをする。	○ 単元を貫く問いを意識させ、示したキーワードを使ってまとめをさせる。 ○ 疑問に思ったことや、さらに深めたいこと、各自で調べたことについても共有する。	ムーブノート 経済成長と残された課題を関連付け、自分の言葉で記述できているか。

